

### 福島第一原子力発電所周辺海域における 緊急的なモニタリングの結果について（速報）

県は、平成27年5月29日に、福島第一原子力発電所構内2・3号機間法面の側溝内に敷設されていた仮設配管から汚染雨水が漏えいし、港湾内へ流出していたことから、緊急的な福島第一原子力発電所周辺海域のモニタリングを下記により実施しましたのでお知らせします。

採水月日：平成27年5月31日

採水地点：① 南放水口付近（F-P01）

② 北放水口付近（F-P02）

③ 取水口付近（F-P03）

測定項目：海水の放射性セシウム、全ベータ放射能（船から採取）

（調査結果の概要）

海水1リットル当たりの濃度は、放射性セシウムが「不検出」、全ベータ放射能が「0.02～0.03ベクレル」であり、全て事故後の福島第一原子力発電所周辺海域モニタリングにおける測定値の範囲内でした。

なお、トリチウムについては測定中であるため、測定終了後に別途公表します。

#### 1 海水中の放射性セシウム

採取地点名	放射性セシウム (Bq/L) (セシウム134+セシウム137)	
	5月31日	事故後の測定値の範囲 *1
南放水口付近 (F-P01)	不検出	不検出～2.60
北放水口付近 (F-P02)	不検出	不検出～7.4
取水口付近 (F-P03)	不検出	不検出～2.96

(注) \*1 県が平成25年6月～27年4月に実施したモニタリング結果

#### 2 海水中の全ベータ放射能

採取地点名	全ベータ放射能濃度 (Bq/L)	
	5月31日	事故後の測定値の範囲 *1
南放水口付近 (F-P01)	0.03	0.02～0.64
北放水口付近 (F-P02)	0.02	0.02～0.51
取水口付近 (F-P03)	0.03	0.02～1.7

(注) \*1 県が平成25年6月～27年4月に実施したモニタリング結果

測定法は鉄バリウム共沈法

# 福島第一原子力発電所周辺海域における調査地点図

- ①南放水口付近(F-P01)
- ②北放水口付近(F-P02)
- ③取水口(港湾口)付近(F-P03)

※( )内は、総合モニタリング計画における調査地点番号

